

流通経済大学

陸上競技部 後援会 会報誌

後援会会長挨拶

2007年卒業生 橋本 啓紀

流通経済大学陸上競技部後援会会員の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

また、平素より後援会活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。でございます。

3月7日(土)に開催されました第1回流通経済大学陸上競技部後援会総会におきまして、引き続き後援会会長を務めさせていただくことになりました。これからの2年間、新役員、会員の皆様と共に、母校陸上競技部の発展の為のお手伝いをさせて頂きますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

流通経済大学陸上競技部後援会はこの春3年目を迎えることにな

ります。発足当初から、多くの卒業生の皆様のご理解、ご支援をいただきながら、運営させていただいたことに改めて心より御礼申し上げます。

本後援会は、母校陸上競技部の今後の発展および会員の皆様との親睦の場の創出を目的に発足された会でございます。まだまだ微力ではございますが、会長の私をはじめ、後援会役員一同、歴代役員の皆様の功績を礎に、業務に邁進させていただき所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今年も48名もの新入生が我が陸上競技部に入部してくれました。年々部員が増えている中、田籾監督をはじめとするスタッフの皆様のスカウト活動はもちろんでございしますが、何より「流大陸上部」の知名度の向上があるのでないでしょうか。「流大で陸上がした

い!」「ここで強くなりたい!」という新入生の声を聴くたびに、卒業生としてこれ程喜ばしいことはありません。この礎を築いてこられたのは、何を隠そう卒業生の皆様一人一人のお力があつてこそだと痛感させられます。

昨年は関東インカレ総合4位と、1部昇格まであと一步のところまでできております。1部昇格を目標に選手たちは日々厳しい練習に取り組んでおりますが、最後は我々、卒業生達の一押しではないでしょうか。関東インカレはもう目の前まで迫ってきております。皆様には是非とも試合会場に足を運んでもらい、後輩たちと共に戦い、共に歓喜の瞬間を味わってもらいたいと思っております。

先ほど申し上げましたが、3月7日(土)に第1回後援会総会を開催いたしました。ご多忙の中、多くの卒業生の皆様にご出席いただき、世代を超えた交流を通して、貴重なご意見、ご指導をいただきました。今年度も開催しますので、是非ご出席いただけますようお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様のお声を尊重し、より充実した後援会活動を運営して参る所存でございます。どうか、なお一層のご理解、ご協力、ご支援を賜りたく、是非とも後援会のご参加をお願いするとともに、今後とも母校陸上競技部、後援会ともども宜しくお願い申し上げます。

「卒業生へ」

陸上競技部監督 田籾 健太郎
今年度も3月20日に、陸上競技部として18名の卒業生を送り出しました。

今年の卒業生は、東日本大震災の年に入学してきたわけですが、ちょうど3月の春合宿が終了したその日に震災は起きました。当時、3日間ほぼ寝ないで、参加してきた高校生たちや在校生に連絡をとっていたことが昨日のことのようです。月日が経つのは早いもので、あれから4年が経ちました。この4年間で本当に成長した学生、まだこれからという学生、一生懸命に練習してきた選手、サボってきた選手、それぞれ

です。しかし、社会人になったからには、そう甘いことは言ってもらえません。これまでの学生生活、陸上人生を振り返りながら、それをすべての基本にして、頑張ってください。

卒業後はすべてが同じです。共通するところは、「流通経済大学陸上競技部卒業生」だけです。しかも、「ココ」は、いつでも、いつまでも、ずっと、皆さんの最後の拠り所です。皆さんの代で、実現出来なかった、「1部昇格」も後輩たちが必ずや実現してくれることでしょう。その際は、是非とも、駆け付けてあげてください。そして、一緒に歓びを分かち合いましょ。

これまでもずっと言ってきた言葉があります。『学生時代は、流通経済大学陸上競技部でした。』と胸を張って言おう！「ブライドを持つとうー」と。練習だけでなく、ボランティア活動や自分たちで考える力は、伝統校に優るとも劣りません。

皆さんの社会での大いなる活躍を祈念してお祝い言葉に代えさせていただきます。

「後援会会員の皆様へ」

後援会事務局

1991年卒業生 栗山 一弘

流通経済大学陸上競技部が大きくなっ

てきました。

流通経済大学陸上競技部が強くなってきました。

陸上競技部の部員数は今年の新入部員48名を加えると125名となり、駅伝部の部員数がちょうど50名ですので、合わせると175名という大所帯になりました。昨年の関東インカレではフィールド2位で総合4位、過去5年間ではフィールド優勝2回、総合で5位以内が3回あり、上位争いをしています。

ちょうど今年は流通経済大学創立50周年、陸上競技部が部に昇格して30周年、そんな特別な年に、気持ちを新たに陸上競技部と駅伝部が一丸となって1部昇格を目指します。

流通経済大学競技会も今年から陸上競技部と駅伝部が一丸となって運営しています。

今では他県参加者も非常に増え、参加者が延べ人数で2,000人を超えることもあります。

当然2日間開催しなくては全プログラムを消化することができません。

週末の2日間ですから、アルバイト

をすれば結構稼げるはずが、部員たちは、他の選手のため、高校生や中学生のために一生懸命競技会を運営しています。

私と部員たちは、年を追うごとに年齢が離れていき普段の立場も違いますが、競技会の際は私も部員たちと同じ立場で運営に携わることができ、これが部員たちの成長を確認できるとても貴重なものになっています。

皆様が築き上げてきた陸上競技部で、後輩たちが一生懸命頑張っていますので、引き続き応援をよろしくお願いたします。

私も皆様と共に後輩たちを精一杯応援していきたいと思っています。ぜひ競技場でお会いしましょう。

「新年度」

短距離ヘッドコーチ 田畑 亨

新年度もスタートして、いよいよ陸上でもシーズンインです。今年の短距離は、武石短距離ブロック長が強力なリーダーシップを発揮して、冬季練習を乗り越えてきました。昨シーズンより好調だった、リレーメ

ンバーも順調で関東インカレでは、短距離でのポイントも現実的になつてきました。新入生も、競技力の高い選手が入部し、総合的に戦える年になるでしょう。

是非とも、先輩の方々は、後輩の有志を横浜で応援してあげてください。

「投擲ブロックについて」

投擲ヘッドコーチ 土井 宏昭

新年度が明けました！陸上競技部投擲ヘッドコーチの土井です。

昨年は男子キャプテンでやり投の三淵和也と女子主将でハンマー投の小川瑞紀を筆頭に、関東インカレでは投擲ブロックでの過去最高得点。全日本インカレでは4名の選手が出場という形で成長を遂げました。

と、言う結果のところで早速、今年度の目標です。

今年の投擲ブロックは、昨年の関東インカレ以上に得点を取ること！そして、男子キャプテンでハンマー投の根本太樹(4)全日本インカレで

優勝、同種目の加藤修(3)と奥村匡由(3)を入賞させること。今年の2月の記録会で54m66というベストを投げ日本選手権B標準を突破した女子ハンマー投の大和観月を入賞させ、一人でも多く全日本インカレに出場させる事です！

では、みなさんが楽しみにしている今年度の関東インカレの見どころに移ります。

砲丸投 根本(4)の初優勝、待山(4)、阪本(1)の上位入賞。

円盤投 根本(4)の3連覇？加藤(3)の下剋上？専門種目の村岡(3)に神が下りるのか…

ハンマー投 根本(4)の3連覇、加藤(3)、奥村(3)の下剋上での表彰台独占にも注目♪

やり投 鈴木(4)が実力と経験で追従を許さないのか！？不安ながらも3月に自己ベストを更新して存在感をアピールする茂木(3)。はたまた、勢いで下剋上をする可能性を秘めた新入生森川(1)と吉岡(1)の2人！

今年も選考会から熾烈なバトルを繰り返して選考される選手が活躍すると思いません。

見ごたえのある試合になるはずなので、OB・OGの方々の応援、お待ちしております。

「昨シーズンの振り返りと今シーズンの展望」

短距離・混成コーチ 田中 悠士郎

昨シーズンは、男女ともに4x1

00mRの飛躍が印象的でした。特に、男子においては、関東選手権・

関東学生新人とシーズン後半の大会を重ねることに成長を遂げ関東

インカレで勝負ができそうです。個人種目においても、黒澤光(スポ3年)が107.0、仁上祐一郎(スポ2年)

が107.0と大幅なベスト記録更新と接戦があり、今シーズンもその成長に期待がかかります。もちろん、

二人だけでなく副部長の藤井啓介(スポ4年)や100・200ブロック長

の戸村涼(スポ4)と100ブロック長の武石匠平を中心に冬期練習をしっかりと積んできたので底上げ

ができていますと実感しています。また、混成ブロックにおいては、昨年の関東インカレにおいて、フルエン

トリーを実現し、川村捷(経済4年)をはじめ、昨年度、関東インカレを

経験した中村幸一(スポ3年)と大濱暢祐(スポ3年)に加えて、福島優

(スポ3年)も標準記録を突破している為、選手選考から熾烈な戦いが繰り広げられそうです。

今年度、短距離・混成では、昨年のインターハイ110mHにおい

て入賞している崎本和誠(那覇西・沖縄)や400mHにおいて国体出場

をしている木村翔(弘前実業・青森)、短距離でインターハイ出場の澤田

尚人(土浦湖北・茨城)、関東インカレB標準突破の田中宏明(宮津・京都)を主軸として多くの新入生が入部してきました。

今シーズンこそは、関東インカレにおいて対校得点をしっかりと稼ぎ、一部昇格に勢いをつけてくれる

ハズだと信じております。後援会の皆様には、ぜひ関東インカレや県選

はもちろんのこと、普段の練習などにも足を運んで頂き、後輩たちへ激励の言葉をかけていただけると幸いです。

「卒業生の皆様へ」

陸上競技部コーチ

後援会事務局長

2010年度卒業生 小川 翼

後援会が発足して、2年が経ちました。橋本会長の代から、この3月で卒業生が100名を超え、後援会として陸上部をサポートできる体制が徐々に整いつつあります。

そして、清翔寮(陸上部寮)に続いて第2寮もこの3月末に完成し、学生の生活環境が整いました。

今年の新入生は過去最多の48名が入部し、一部昇格に向けて、充実した戦力が揃いました。

また、今年3月に卒業した、三洲和也・菅原敬弥の2名は「クラブ・ドラゴンズ」で卒業後も選手として活動し、全日本実業団や日本選手権を目指して頑張りますので、卒業生の選手にも応援をお願いいたします。

今年度の後援会は、一部昇格目前の関東インカレや各大会の情報提供、後援会総会(OB会)などの連絡を行い、卒業生の皆様に、是非、会場に足を運んでいただき、一部昇格を皆で応援していただければと思います。

※卒業生の皆様の連絡先または住所が変更されましたら、

tku.t.f.1977@gmail.com までご連絡

絡下さい。

ホー ム ページ :

<http://www2.fku.ac.jp/t.f.support/>

「跳躍コーチとして」

跳躍コーチ

2014年度卒業生 菅原 敬弥

新緑がまぶしい季節となりました。皆様
いかがお過ごしでしょうか。

4月より跳躍コーチに就任致しました、
菅原敬弥です。今年度も跳躍ブロックには
新たに4名が加入し、跳躍ブロック全体と
しても17名とブロックとしての厚みも
増してきました。

跳躍ブロックは個性豊かなメンバーが
揃っており、毎日楽しくも、切磋琢磨し練
習に励んでおります。また、今年度は関東
インカレの出場枠をかけて部内選考をす
るなど、跳躍ブロックとして確実に力をつ
けてきたと言えます。特に、走高跳と三段
跳では全員が関東インカレ入賞を狙える
記録を持っており、コンディションも順調
に整ってきておりますので、関東インカレ
では、跳躍ブロックとして関東1部昇格の
ために大きく貢献できると確信しており
ます。まもなく関東インカレが始まります
が、皆様にはぜひ会場に足を運んでいただ
き、後輩が活躍する姿をご覧いただけたら

と思います。

最後になりましたが、後援会の皆
様のますますのご活躍と健康を祈
念致します。

「投擲コーチとして」

投擲コーチ・清翔寮寮監

2014年度卒業生 三淵 和也

流通経済大学を卒業した皆様、こ
の4月から投擲コーチ・清翔寮寮監
をさせて頂いております。三淵
和也と申します。

私が入学した2011年から早く
も4年の時が経ち、この3月に流通
経済大学を卒業致しました。在学中
には主将と寮長を務めさせていた
だき、大変貴重な経験をさせていた
だきました。清翔寮も今年で3年目
に入り、寮生総勢75名までになり
ました。皆様が作り上げた流経大陸
上部でこのような役割につけたこ
とを大変誇りに思います。

さて、今年も関東インカレの時期
がやってきました。私が在籍した4
年間は大変悔しい思いをしました。
もう関東インカレの舞台で戦えな
いと思うとより一層悔しさが増し

ます。しかし、これからは指導者と
して戦っていきたいと考えており
ます。

今年は何んといっても4年生の
根本太樹が主将を務めることで、心
も身体も責任感も桁違いに上がっ
ており、身体に関しては、すでにモ
ンスタークラスの仲間入りをしよ
うとしております。関東2部といっ
ても強い大学は多数いますが、根本
という流大陸上部の核を筆頭に1
部昇格を勝ち取りにいきたいとお
もっておりますので、関東インカレ
4日目は歓喜の瞬間を共にするた
め、日産スタジアムに足をお運びい
ただければ幸いです。

「主将挨拶」

流通経済大学陸上競技部 主将

根本 太樹

流通経済大学陸上競技部を卒業し
た皆様、現在、陸上競技部主将を務め
させて頂いております。根本太樹
と申します。

私が入学した2012年の陸上競技
部は、短距離、中距離、長距離、跳躍、
投擲、混成、全ブロック仲が良かった

のが記憶に残っています。今年の陸
上競技部も相変わらず全ブロック仲
が良いままです。

さて、陸上競技部は田養先生が監督
になってからの目標は変わらず1部
昇格を目標に上げています。昨年は一
昨年を超える65点と陸上競技部史
上最高得点でしたが、惜しくも総合4
位、フィールド競技が1位の慶應大学
と2点差で2位という結果でした。

今年、昨年1部に所属していた大東
文化大学と平成国際大学が2部に加
わり、トラック競技、フィールド競技
共に厳しい戦いになりそうですが、そ
こを勝ち抜いて今年こそは1部に昇
格、私自身もハンマー投、円盤投で3
連覇、砲丸投は惜しくも去年2位でし
たので1位を目指し、先輩方に良い報
告が出来るよう精一杯頑張りますの
で、今後とも先輩方の声援の方をよろ
しくお願いいた
します。

今年度試合日程		
日程	大会名	場所
5月2～3日	第2回流通経済大学陸上競技会	たつこのフィールド
5月14～17日	関東学生陸上競技対校選手権大会	日産スタジアム（横浜）
6月13～14日	日本陸上競技選手権大会	デンカビックスワンススタジアム（新潟）
6月26～28日	第3回流通経済大学陸上競技会	たつこのフィールド
7月3～5日	茨城県選手権大会	笠松運動公園
7月26～27日	第5回流通経済大学陸上競技会	たつこのフィールド
7月26日	第12回トワイライト・ゲームス	代々木公園陸上競技場
9月11～13日	日本学生陸上競技対校選手権大会	ヤンマースタジアム長居（大阪）
9月22～23日	関東学生新人陸上競技選手権大会	上尾運動公園陸上競技場（埼玉）
10月2～6日	国民体育大会	紀三井寺公園陸上競技場（和歌山）
10月16～18日	日本ジュニア選手権	瑞穂（愛知）
10月17日	第92回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会	陸上自衛隊立川駐屯地
11月12日	第1回流通経済大学投擲・中長距離競技会	たつこのフィールド
12月12日	第2回流通経済大学投擲・中長距離競技会	たつこのフィールド
2月27日	第3回流通経済大学投擲・中長距離競技会	たつこのフィールド
3月23～24日	第5回流通経済大学陸上競技会	たつこのフィールド

☆第94回関東学生陸上競技対校選手権大会のチケット配布について

会費を納めていただいております会員の方につきましては、5月14～17日、神奈川県日産スタジアム入り口にて、流通経済大学の学生が、のぼり旗を持って立っておりますので、そちらでチケットを配布いたします。

また、会費を納めていただいて無
い方につきましては、その場で、会
費をお支払いいただければチケッ
トをお渡しいたします。

・ホームページについて

昨年度より後援会ホームページを公開しております。陸上競技部のホームページに、リンクを張っていただきますので、陸上競技部のページをご確認下さい。後援会の情報を随時アップいたしますので、よろしくお願いいたします。